

1. 県内感染症情報

1) 全数報告感染症 (1~5類感染症)

[]は無症状病原体保有者を再掲

結核が9件[2](松江圏域1件、雲南圏域1件、出雲圏域4件[2]、浜田圏域2件、益田圏域1件)、腸管出血性大腸菌(O157)感染症が1件(雲南圏域)、劇症型溶血性レンサ球菌感染症が1件(益田圏域)、先天性風疹症候群が1件(出雲圏域)報告されています。

島根県保健環境科学研究所
島根県感染症情報センター
Tel :0852-36-8188

* 定点からの報告患者数 (4週換算) : 11月 1,413件、12月 2,077件、1月 2,560件

2) インフルエンザ及び小児科定点報告

()内は月の定点当たり報告数(4週換算) []は週当り定点当り報告数

インフルエンザ : (29.6)。全県的に第1週[1.5]に流行開始レベル[1.0]となり、第4週[12.4]には注意報レベル[10.0]を超えました。全国[34.5]では第5週に警報レベル[30.0]に達していますが、本県[13.9]の流行は小さく、過去5年間の同時期と比較しても最小となっています。注意報レベル[10.0]には、隠岐[14.0]で第3週、西部[21.2]で第4週、東部[12.8]で第5週に達していますが、中部[7.8]は、1月末(第5週)現在、注意報レベル[10.0]に達していません。

咽頭結膜熱 : (6.5)。出雲圏域(18)及び松江圏域(5)で小流行が続き、浜田圏域(6)でも患者報告数が増加しています。

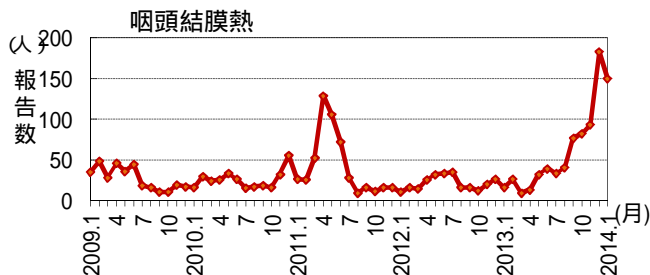
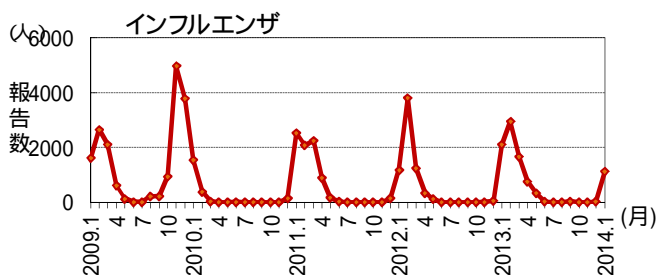
A群溶連菌咽頭炎 : (4.7)。2013年8月以降漸増しており、中部(9)で特に多い状況です。

感染性胃腸炎 : (39.7)。松江圏域(55)及び出雲圏域(45)では患者報告数が多く、さらに、浜田圏域(23)では12月に比べ増加していますが、全県的に患者報告数は大きく減少し、12月の3分の2程度になっています。

水痘 : (6.1)。益田圏域で(14)で患者報告数が増加し、中部(8)及び松江圏域(4)では減少しています。

RSウイルス感染症 : (2.3)。全県的に9月をピークに漸減しています。雲南圏域(4)及び益田圏域(4)でやや多い状況です。全国では、例年と同様12月が流行のピークとなっていますが、島根県は、全国平均より流行開始が早く特異的な流行となりました。

過去5年間の発生推移 (2009年1月~2014年1月 : 月4週で換算)



3) 眼科定点報告

流行性角結膜炎の患者報告が3件ありました。

4) 性感染症報告

性器クラミジア感染症が11件、性器ヘルペスウイルス感染症が2件、淋菌感染症が3件の患者報告がありました。

5) 基幹病院報告

マイコプラズマ肺炎 : 全国的には、非流行期ですが、2013年11月から2014年1月の3か月間に、大田圏域で15件、浜田圏域で11件の報告があり多い状況です。

感染性胃腸炎(口夕) : 益田圏域で5件の報告がありました。

メシチリン耐性黄色ブドウ球菌感染症 : 39件の報告があり、西部からの報告が67%を、70歳以上の報告が87%を占めています。

2. 病原体検出情報 (1月までの検出結果)

インフルエンザからはA2009型が隠岐を除く全域、A香港型(AH3)が県下全域、B型が中部と西部で検出されています。肺・気管支炎からRSウイルスが検出されました。咽頭結膜熱からはアデノウイルス1型、3型が検出されています。感染性胃腸炎からはノロウイルスG2型が多数検出されています。

2013年12月 から2014年1月までの診断名別病原体検出数 : 島根県保健環境科学研究所

病原体名・型	アデノ						キコクAサツ			キコクBサツ			エコー			インフルエンザ			RS	ヒトボカ	ノロ	サボ	風しん	合計
	1	2	3	4	5	6	2	8	9	2	3	6	11	30	AH1	AH3	B							
インフルエンザ		1				4		1					2		13	16	4	1					42	
咽頭結膜熱	3		4				1						1		1				1				11	
感染性胃腸炎	1	1							1					1						23	2		29	
ヘルパンギーナ							1																1	
咽頭炎				1									1										2	
肺・気管支炎						2		1										2					5	
熱性疾患			1		1	1					1		1		1				1				7	
無菌性髄膜炎												2			2								4	
先天性風しん症候群																							4	

詳しくは、ホームページ <http://www1.pref.shimane.lg.jp/contents/kansen/> をご覧ください。

島根県感染症発生動向調査情報 (定点把握疾患:月集計)

島根県感染症情報センター
(島根県保健環境科学研究所)

2014年 1月

平成25年12月30日 ~ 平成26年2月2日

区分	県		圏 域 別							年 齢 区 分												報告数推移 (今月)						
	合計	男	女	松江	雲南	出雲	大田	浜田	益田	隠岐	6M	12M	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10-	20-	10月	11月	12月	1月	
インフルエンザ定点数	38			11	3	9	3	5	5	2																		
インフルエンザ	1408	729	679	301	35	252	177	305	244	94	3	20	103	85	77	77	84	84	61	59	65	234	456	9	9	29	1126	
小児科定点数	23			7	2	5	2	3	3	1																		
RSウイルス感染症	65	39	26	17	10	19	-	3	16	-	22	19	14	6	3	-	1	-	-	-	-	-	-	154	114	89	52	
咽頭結膜熱	188	106	82	43	7	112	-	22	4	-	2	19	52	34	29	13	10	8	7	3	1	8	2	82	93	183	150	
A群溶連菌咽頭炎	135	69	66	27	7	75	11	3	9	3	-	-	-	12	9	23	10	17	9	8	8	21	18	46	56	90	108	
感染性胃腸炎	1141	596	545	477	50	279	68	86	151	30	13	80	261	141	103	88	67	73	39	43	42	115	76	548	853	1383	913	
水痘	175	80	95	38	22	45	10	6	52	2	3	7	42	48	32	13	8	11	2	3	2	3	1	46	110	188	140	
手足口病	4	2	2	3	-	1	-	-	-	-	-	1	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	119	91	26	3	
伝染性紅斑	3	1	2	2	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	1	-	2	2	
突発性発疹	56	28	28	16	3	18	3	6	7	3	1	30	25	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	46	58	58	45	
百日咳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	
ヘルパンギーナ	1	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	11	1	1	
流行性耳下腺炎	5	4	1	1	-	-	2	-	2	-	-	-	-	-	-	-	1	3	-	-	-	-	1	4	3	3	4	
眼科定点数	3			1		1		1																				
急性出血性結膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
流行性角結膜炎	3	2	1	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	2	7	4	4	2	
基幹定点数	8			1	1	2	1	1	1	1	0歳	1-	5-	10-	15-	20-	25-	30-	35-	40-	45-	50-	60-					
細菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
無菌性髄膜炎	1	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	<u>1</u>	-	-	-	-	4	-	3	1	
マイコプラズマ肺炎	10	5	5	-	1	-	5	4	-	-	-	-	<u>2</u>	<u>2</u>	-	-	-	-	<u>1</u>	-	-	<u>1</u>	<u>4</u>	8	10	11	8	
クラミジア肺炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	
感染性胃腸炎(口タ)	5	3	2	-	-	-	-	-	5	-	<u>2</u>	<u>3</u>	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	4

月の週数により補正しています。

島根県感染症発生動向調査情報 (STD定点・基幹病院定点報告:月報)

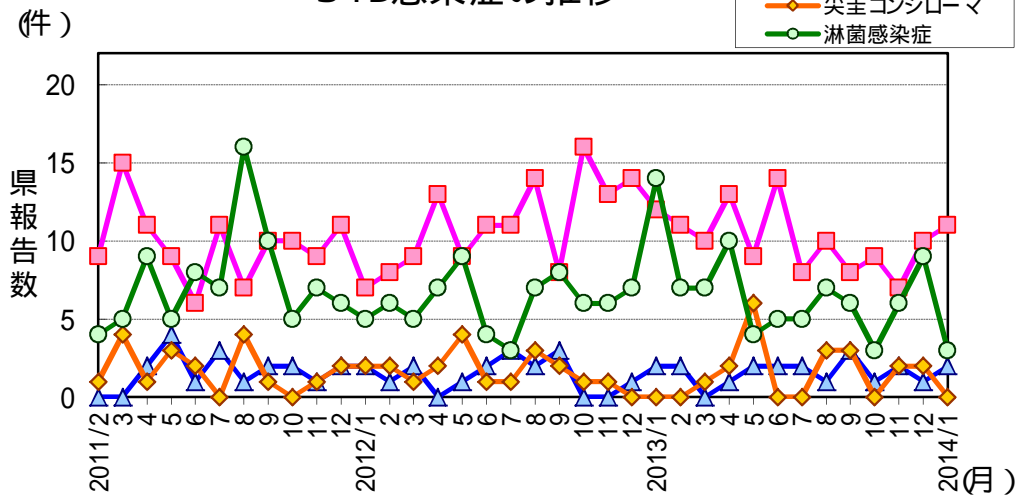
島根県感染症情報センター
(島根県保健環境科学研究所)

2014年 1月

平成26年1月

区分	県			地区別				年齢区分							過去報告数(月)														
	合計	男	女	東部	中部	西部	隠岐	0-	10-	20-	30-	40-	50-	60-	70-	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1月	
STD定点	6			2	2	2	0									6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	
性器クラミジア感染症	11	7	4	3	3	5	-	-	1	7	1	2	-	-	-	12	11	10	13	9	14	8	10	8	9	7	10	11	
性器ヘルペスウイルス感染症	2	1	1	1	-	1	-	-	-	1	1	-	-	-	-	2	2	-	1	2	2	2	1	3	1	2	1	2	
尖圭コンジローマ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	6	-	-	3	3	-	2	2	-	
淋菌感染症	3	3	-	-	1	2	-	-	1	-	1	1	-	-	-	14	7	7	10	4	5	5	7	6	3	6	9	3	
基幹病院定点	8			1	3	3	1									8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	39	27	12	4	7	26	2	-	-	-	-	1	1	3	34	28	25	34	45	34	36	34	50	32	43	31	33	39	
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	1	-	1	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	3	1	1	2	-	2	1	1	4	1	
薬剤耐性緑膿菌感染症	2	1	1	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	1	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-	-	2
薬剤耐性アシネトバクター感染症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

STD感染症の推移



薬剤耐性菌感染症の推移

